

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成29年度事業 点検・評価調書

4- -7

4-
-7

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	案内標識の設置
節	.アクセスルートの整備・来訪者の誘導等		
事業(施策)名	7 遺跡案内表示の整備、充実	事業主体	佐渡市世界遺産推進課
事業実施期間	H28～H34	関連団体	佐渡市観光振興課、佐渡市交通政策課
事業概要	<p>【事業目的】 来訪者の円滑な移動に向けて、主に徒歩による遺跡への案内表示の充実を図る。</p> <p>【事業内容】 関係機関が連携して、遺跡案内版など案内表示の整備、充実を図る。</p>		
⑳事業計画と実績	<p>【29年度計画】 構成資産への案内サイン設置箇所の検討及びサインデザイン設計を行う。 佐渡金銀山ガイダンス施設(仮称)から相川市街地への歩行者誘導サイン4基を設置する。</p> <p>【29年度実績】 サイン計画を策定し、サイン設置箇所の検討及びサインデザインの設計を行った。 佐渡金銀山ガイダンス施設から相川市街地への歩行者誘導サインを4基設置した。</p>		
課題・今後の取組	<p>【課題】 構成資産が広範囲に分布することから、既設案内サインの設置状況を確認し、効果的な箇所にサインを設置する必要がある。</p> <p>【今後の取組】 関係部署と連携し、遺跡案内表示のほか、立入禁止やパーク＆ライド拠点施設への誘導案内表示等の整備を行う。</p>		
事業評価	<p>【事業の達成度】 (a・b・c)</p> <p>【事業実施の効果】 (a・b・c)</p> <p>【総合評価】 (A・B・C)</p> <p>計画どおりに進んでいることから、B評価とした。 今後、史跡指定地やその周辺等におけるサインを設置することとしており、順調に推移している。</p>		

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。